



町並み保存地区で 春の訪れを感じて ～たけはら町並み雛めぐり～

2月8日から3月22日まで、町並み保存地区一帯で、「たけはら町並み雛めぐり」が開催されました。期間中には竹原の旧家に伝わる江戸時代以降のお雛さま約200組が、町並み保存地区の様々な施設で展示されました。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響から、子ども雛めぐりや照蓮寺マルシェなど、当初予定されていたイベントの一部中止もありましたが、時代によって装飾や顔つき、大きさが異なるお雛さまを見学に多くの方が訪れ、歴史ある町並み保存地区で、春の訪れを感じさせてくれました。

『ピースリーホーム バンブー総合公園』 ～ネーミングライツパートナー契約締結式～



2月28日、竹原市役所で、総合公園バンブージョイハイランドのネーミングライツパートナー契約締結式が行われました。

竹原市「初」のネーミングライツに関する取組として、「株式会社 中国工業開発」とネーミングライツパートナー契約を締結し、4月1日から5年間新たな愛称を「ピースリーホーム バンブー総合公園」として、各種イベントや大会などで使用されます。みなさん、新しい愛称をよろしくお願ひします！

90年の長い歴史に感謝を ～竹原西幼稚園 閉園式～



3月7日、竹原市立竹原西幼稚園で、閉園式が行われました。

竹原西幼稚園は、昭和5年に私立竹原幼稚園として創立されたことに始まり、様々な変遷を経ながら竹原で多くの子供たちを育て、90年間で約5,700人の園児が卒園をしました。

その歴史は、4月から新たに開園した市内公立初となる幼保連携型認定こども園「竹原市立たけのこども園」に引き継がれていきます。

ティータイム

4月は旧暦で卯月といますが、卯月の「卯(う)」は「初(うい)」「産(うぶ)」で、農耕の1年の初めの月を意味したものとも言われています。少しづつ暖かくなり始め、ぽかぽか陽気の中で頭がぼーっとすることもあります。何か新しいことにチャレンジしてみるのも良いかもしれませんね。(笑)

※「人のうごき」は、「れんらく板」に配置しています。

市政発展のためのご意見などをお寄せください

郵便 〒725-8790 (住所不要) 竹原市企画政策課秘書企画係「市長への私の提案」係 FAX 22-0998

※市ホームページ「市長の部屋」内「市長へのメール」からでも送信できます。ご意見等は「市長の部屋・掲示板」にて公表させていただく場合があります。

発行 / 広島県竹原市企画政策課秘書企画係 ☎ (0846) 22-0942 FAX (0846) 22-0998

竹原市ホームページ <https://www.city.takehara.lg.jp/>



(この広報は再生紙・大豆油インクを使っています。)